

令和4年4月8日

資産等補充報告書

飛騨市長 都竹 淳也

1 土地

所在	面積	固定資産税の 課税標準額	摘要

- (注)1 信託している土地を含む。ただし、自己が帰属権利者であるものに限る。
2 共有の場合は、摘要欄にその持分を記入する。
3 相続により取得した場合は、摘要欄にその旨を記入する。
4 買換えにより取得した場合は、摘要欄にその旨を記入することができる。

2 建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権

権利の目的となっている 土地の所在	面積	摘要

- (注)1 共有の場合は、摘要欄にその持分を記入する。
2 相続により取得した場合は、摘要欄にその旨を記入する。
3 買換えにより取得した場合は、摘要欄にその旨を記入することができる。

3 建物

所在	床面積	固定資産税の 課税標準額	摘要

(注)1 共有の場合は、摘要欄にその持分を記入する。

2 相続により取得した場合は、摘要欄にその旨を記入する。

3 買換えにより取得した場合は、摘要欄にその旨を記入することができる。

4 預金・貯金・郵便貯金・金銭信託

・預金

預金の総額	— 円
-------	-----

(注) 当座預金及び普通預金を除く。

・貯金

貯金の総額	— 円
-------	-----

(注) 普通貯金を除く。

・郵便貯金

郵便貯金の総額	— 円
---------	-----

(注) 通常郵便貯金を除く。

・金銭信託

元本の総額	— 円
-------	-----

5 有価証券

種類	額面金額の総額

(注) 種類欄には、国債証券、地方債証券、社債券及びその他の別を記入し、その種類ごとに額面金額の総額を記入する。

種類	銘柄	株数
株券		

6 自動車・船舶・航空機・美術工芸品(取得価額が100万円を超えるものに限る。)

・自動車

種類	数量

(注) 種類欄には、普通自動車、小型自動車、軽自動車及びその他の別を記入する。

・船舶

種類	数量

(注) 種類欄には、汽船、帆船及びその他の別を記入する。

・航空機

種類	数量

(注) 種類欄には、飛行機、回転翼航空機、滑空機及びその他の別を記入する。

・美術工芸品

種類	数量

(注) 種類欄には、絵画、彫刻、書、陶器、磁器、漆器、ガラス器、刀剣及びその他の別を記入する。

7 ゴルフ場の利用に関する権利(譲渡することができるものに限る。)

ゴルフ場の名称

8 貸付金(生計を一にする親族に対するものを除く。)

貸付金の総額 — 円

9 借入金(生計を一にする親族からのものを除く。)

借入金の総額 — 円